



シュバイツェル・インベストメントが大末建設<1814>株式の大量保有報告書を提出



東証1部の大末建設<1814>について、シュバイツェル・インベストメントが10月8日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「純投資」によるもの。

報告書によると、シュバイツェル・インベストメントの大末建設株式保有比率は、5.00%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年10月2日。